

G.ヴェルディ 歌劇「ドン・カルロス」

DON CARLOS

Giuseppe Verdi の Version Paris en 5 actes

パリ初演版・フランス語全5幕【日本初演】演奏会形式



フィリップ2世: C.コロンバラ
Philippe II : Carlo Colombara

ドン・カルロス: 佐野成宏
Don Carlos : Shigehiro Sano

指揮: 佐藤正浩
Masahiro Sato, Conductor

ティボール: 響尾麻衣
Thibault : Mai Washio

宗教裁判長: 妻屋秀和
Le Grand Inquisiteur : Hidekazu Tsumaya

©深谷義宣

修道士: ション・ハオ
Un moine: Hao Zhong

ロドリーク: 堀内康雄
Rodrigue : Yasuo Horiuchi

エリザベート: 浜田理恵
Élisabeth de Valois : Rie Hamada

エボリ公女: 小山由美
La princesse Eboli : Yumi Koyama

天の声: 佐藤美枝子
Une voix d'en haut : Mieko Sato

レルマ伯爵: G.ゴージェ
Le comte de Lerme : Georges Gautier

管弦楽: ザ・オペラ・バンド
The Opera Band (*在京プロオーケストラメンバーによる)

コーラス: 武蔵野音楽大学
Musashino Academia Musicae, Chorus

2014 9/6 | 土 | 15:00開演 (ロビー開場14:00) Sat.6.Sep 2014,15:00 Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall 東京芸術劇場コンサートホール

S ¥7,000 A ¥5,500 B ¥4,000 C ¥3,000 D ¥2,000

4月29日(火) 発売開始

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

東京芸術劇場ボックスオフィス
0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)
<http://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ
イープラス
東京文化会館チケットサービス
ローソンチケット

0570-02-9999 [Pコード:227-661]
<http://eplus.jp/>
03-5685-0650 [10:00~19:00]
0570-000-407 [オペレーター対応10:00~20:00]
0570-084-003 [Lコード:34472]

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成: 平成26年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

※未就学児の入場はお断りいたします。 ※止むを得ない理由により出演者変更の可能性があります。公演中止の場合を除き、ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。
※座席により字幕が見づらい場合がございますご了承ください。

DON CARLOS

Giuseppe Verdi 9 Version Paris en 5 actes



芸劇コンサートオペラ第2弾、ヴェルディの最高傑作の一つ 『ドン・カルロス』フランス語版日本初演!

16世紀スペイン・ハプスブルグ家を舞台にした傑作オペラの一つである「ドン・カルロス」パリ初演版がいよいよ日本で初演決定!タイトルロールには日本を代表するテノール佐野成宏、フィリップ2世にはミラノスカラ座など世界を代表する歌劇場で活躍する旬のバス・バリトン、C.コロソバーを招聘。全ての役で現在考えられる最高と言っても過言ではない、日本を代表する歌手のキャスティングを実現。指揮はリヨン国立歌劇場、サンフランシスコオペラなどで研鑽を積み、当劇場のシアターオペラシリーズでも副指揮を務めるオペラ指揮のスペシャリスト、佐藤正浩が万全を期して最も得意とするフランス語版上演に臨む。オーケストラは在京プロオケの"オペラ好き"メンバーが佐藤の元に集結する"ザ・オペラ・バンド"が務める。日本音楽界の総力を結集して上演する"オールジャパン"のドン・カルロスがいよいよ池袋に姿を現す!



ドン・カルロス(1545-1568)
【ウィーン美術史美術館蔵】

「ドン・カルロ」または
「ドン・カルロス」

佐藤正浩[指揮]

サンフランシスコ・オペラの芸術監督だったテリー・マキューエン氏(英DECCA社の名プロデューサーでもあった)に「在任中一番思い出のプロダクションは?」と尋ねたら、「トーマス・シッパース指揮の『ドン・カルロス』と答えた。そして「フランス語版5幕版のだよ」と念を押すように付け加えた。その当時『ドン・カルロ』はイタリア語、

と思っていた僕は戸惑ったが、後にパリ、リヨン、ロンドンで蘇演されたパリ初演版『ドン・カルロス』(パッパーノ指揮/アラニャ、マッティラ、ハンブソン)に接した際(実際僕もコレペティで加わった)、「これぞこのオペラのあるべき姿」と認識させられた。フランス語と旋律が見事に一致し、イタリア語版にある変なアクセントのズレがない。ヴェルディはフランス語に作曲をしていて、ロンドン初演に際しイタリア語版が作られた時、急を要した為かヴェルディ自身はそれに積極的に関わっていない。いわゆる「ゴースト」が書いたことになる。その他、フォンテンブローの出会いの場面、B-durではなくC-durで歌われるカルロスのアリア、エリザベートとエボリがヴェールを交換する場面、ロドリグの死の後、フィリップによって歌われるレクイエム(後に『レクイエム』のLacrimosaへ)等、フランス語版にしかない魅力が隠されている。無論フランス人を意識して書かれたであろうオーケストレーションはこの上もなくエレガント!実際ヴェルディがどの形態を自分の『ドン・カルロ(ス)』としたかわからないが、今回演奏するパリ初演版こそ、ロクルの台本に純粋に向き合ったヴェルディの姿が垣間見れる。



Masahiro Sato, Conductor

佐藤正浩[指揮]

東京芸術大学、ジュリアード音楽院を経てサンフランシスコ・オペラのコーチに就任。また、ケント・ナガノ氏の推薦でリヨン国立歌劇場の首席コレペティトールとなり活躍する。1999年から指揮活動を開始、イギリス・ダーティントンでモーツァルト「イドメネオ」、R.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」を指揮。新国立劇場でグルック「オルフェオとエウリディーチェ」、プッチーニ「トスカ」、東京オペラプロデュース「放蕩物のなりゆき」、ひろしまオペラルネッサンス「カルメル修道女の対話」、三善晃「遠い帆」等を指揮し注目を集める。オペラ彩主催、ヴェルディ「ナブッコ」で三菱UFJ信託音楽賞、会津若松でのオペラ「白虎」(初演)で佐川吉男音楽賞を受賞。



The Opera Band, Orchestre

ザ・オペラ・バンド[管弦楽]

2005年、東京オペラグループ「フィガロの結婚」上演時に、佐藤正浩(指揮)と今野京(コントラバス奏者)により設立された。Orchestre "Les Champs-Lyrics"の名称で活動してきたが、10周年を機に「ザ・オペラ・バンド」に改称。オーケストラ・ピットに入り演奏することを目的とし、首都圏プロオーケストラ演奏家を中心に編成される。これまでに、「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「蝶々夫人」「ナブッコ」「オテッロ」「仮面舞踏会」「マクベス」「マリア・ストゥアルダ」「ゼッキンゲンのトランペット吹き」「白虎」(加藤昌則)などに出演し、精緻なアンサンブルと華麗なドラマを聴かせると好評を得ている。中でも「ナブッコ」、「マリア・ストゥアルダ」で三菱UFJ信託音楽賞を、オペラ「白虎」で佐川吉男賞を受賞、演奏担当をした。

2014
9/6 | 土 |
15時開演

G.ヴェルディ『ドン・カルロス』
パリ初演版
フランス語全5幕(日本初演)
演奏会形式

キッズルームのご案内

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、託児サービスをご利用いただけます!
利用日の7日前までにご予約下さい。

利用時間:開演1時間前から終演後30分まで
利用料金:生後4ヶ月~1歳児:2,160円
2~6歳児:1,080円
*予約申込み・詳細は、右記にお問合せください。

申込み・問合せ先:
芸劇キッズルームミュージーズ
電話:03-3981-7003



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL:03-5391-2111

<アクセス> JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分。池袋駅地下通道の2b出口で直結しています。

